

## 23年度事業について活発な議論

健康総合対策事業委員会



健康総合対策事業委員会は、6月10日（金）、府国保連合会で開催された。

本会中森事務局長の開会挨拶の後、協議に入り、委員長であった舞鶴市保険医療課の笹原課長が人事異動に伴い退任となり、同課三上課長が後任として選任された。

事務局より平成22年度国保連合会保健事業等の報告、及び平成23年度国保連合会保健事業等の計画について、それぞれ説明し、承認された。



委員からはマスメディア広報事業、特定健診未受診者対策事業、また、24年度以降、老朽化により廃止となる体力診断システム「健康くらぶ」貸出事業等について意見・要望が飛び交い活発な議論が行われた。